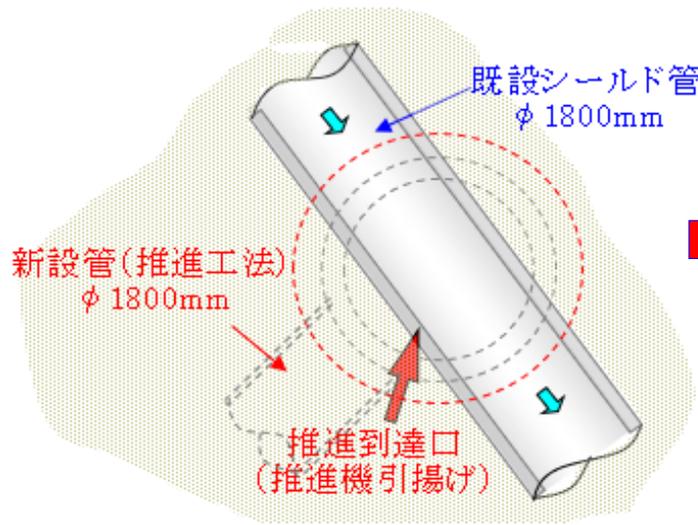
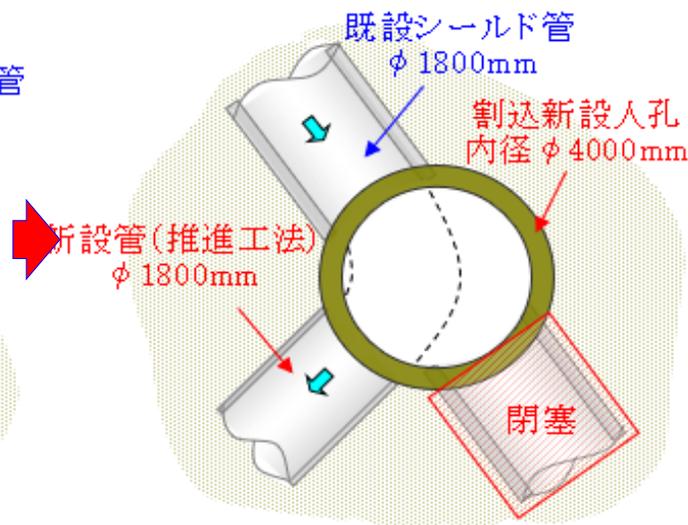


# 推進工法の到達口（発信口）に使用するためU字型導管を設置する

## 既設管へ割込み人孔・新設管接続・流路変更



【図1】着手前計画図



【図2】完成予定図

### (工事の概要)

- (1) 図1に示す、既設シールド管φ1800mmへ図2に示すように割込み人孔（内径4000mm）を構築し、推進工法で新設管φ1800mmを接続、流路変更を行う。
- (2) 既設シールド管下流部分を閉塞する。
- (3) 新設人孔構築部分は、推進工法の到達口となり、推進機器の引揚げに使用する。

### (使用機材)

- |                        |    |
|------------------------|----|
| ①円形スーパープラグφ1800用耐圧開閉蓋付 | 1台 |
| ②円形スーパープラグφ1800用       | 2台 |
| ③U字型導管φ1000mm          | 1式 |
| ④曲がり導管φ1000mm          | 1式 |



①既設シールド管 上流側へφ1800用プラグ設置作業状況

(耐圧開閉蓋付)



②既設シールド管 下流側へφ1800用プラグ設置作業状況



③既設シールド管上下流のプラグへU型導管の接続が完了、上下流へプラグの外袋へエアを圧入、水は導管内を流れ工事部分は水のない状態となる

(推進機器引揚げの為、導管をU字型としスペースを確保)



④推進管が到達し、推進機材を引揚げ、新設管へφ1800用プラグ設置準備状況



⑤新設管へφ1800用プラグ設置完了



⑥既設シールド管上流側プラグの耐圧開閉蓋を閉塞し、一時止水の状態、U型導管取外し準備作業状況



⑦U型導管取外し、搬出作業状況



⑧特殊導管の取外し完了の状態

(上流側プラグで一時止水の状態、次の手順に移る)



⑨新設管と既設管上流側を左写真に示す曲がり導管で接続する  
(次に、既設管下流側の閉塞工事を行う)



⑩以上の水替え作業が完了

次に、新設人孔の躯体構築を行う(写真は躯体構築状況)

(躯体構築、インバートなどの作業完了後、導管、プラグの順に取外し撤去して完了)